

【参考】 前年同期における監督指導結果

前年同期の監督指導結果は以下のとおり。

		平成 29 年度	平成 28 年度	
監督指導 実施事業場	監督実施事業場	427	371	
	うち、労働基準法などの法令違反あり	330 (77.3%)	231 (62.3%)	
主な 違反内容	1 違法な長時間労働があったもの	177 (41.5%)	122 (32.9%)	
	うち、時間外・ 休日労働の実 績が最も長い 労働者の時間 数が	1 か月当たり 80 時間を超えるもの	128 (72.3%)	84 (68.9%)
		1 か月当たり 100 時間を超えるもの	80 (45.2%)	54 (44.3%)
		1 か月当たり 150 時間を超えるもの	15 (8.5%)	12 (11.4%)
		1 か月当たり 200 時間を超えるもの	2 (1.1%)	3 (2.5%)
	2 賃金不払残業があったもの	35 (8.2%)	30 (8.1%)	
	うち、時間外・休日労働の実績が最も長い労働者の時間数が 1 か月当たり 80 時間を超えるもの	20 (57.1)	16 (53.3%)	
3 過重労働による健康障害防止措置が未実施のもの	31 (7.3%)	29 (7.8%)		
主な健康障 害防止に関 する指導の 状況	1 過重労働による健康障害防止措置が不十分なため改善を指導した もの	333 (78.0%)	291 (78.4%)	
	うち、時間外・休日労働を月 80 時間以内に削減するよう指導したもの	209 (62.8%)	178 (61.2%)	
	2 労働時間の把握方法が不適正なため指導したもの	80 (18.7%)	32 (8.6%)	
	うち、時間外・休日労働の最も長い労働者の時間数が 1 か月当たり 80 時間を超えるもの	39 (48.8%)	7 (21.9%)	